

2021.3 川崎市立労働会館 vol.20

サンピアン通信

1. 会館の防疫対策報告
2. サンピアントピックス
3. かわさきの 今と昔

発行 川崎市立労働会館(サンピアンかわさき) 発行責任者 村上浩一
事務局 川崎市立労働会館(川崎市川崎区富士見2-5-2 内)
指定管理者 公益財団法人神奈川県労働福祉協会

サンピアンかわさき防疫対策報告



ソーシャルディスタンスの確保



ホールホワイエ側の全扉開放



各階エレベーター前の消毒液設置



使用前換気は窓開放・扇風機使用

当館における新型コロナウイルス感染症拡大防止策は、1年以上もの長きにわたり、万全な防疫体制を維持し、一人の感染者も出さず、現在も徹底した警戒を続けております。

お客様の3密状態を避けるソーシャルディスタンスの確保はホールホワイエや会館1階休憩所、各階廊下のソファに席を空けていただく貼り紙により、一定の間隔を設けています。また、当館主催の教養講座は受講者の着座は1台の机に一人の配置、文化講座は席を対角線方向に設置し、シールドも隣接間に配置しています。そして、ご来場者全員のマスク着用や消毒液を各部屋及びエレベーター入口へ配置、ご利用前の部屋の窓の開放や扇風機による換気等細心の注意を払いお客様をお迎えしております。



ホール入口の全扉開放

特に会館内空調設備は、新鮮な外気を導入しながら、冷暖房を司る冷温水機により冬は暖気を夏は冷気を作り出して各部屋に分配する方式なので、常にフレッシュで適温の空気が部屋の中で循環する環境をご提供できています。ホールでは、その空気を滞留させずにホール扉を開放状態に保ち、ホールエントランス出入口も同様の開放状態を継続しています。

令和3年2月に導入した非接触で体温を測定する「AI認識サーマルカメラ」は対象物から放射される遠赤外線を検知し、それをもとに温度を検知します。AIで顔を検出して温度計で顔面の温度を測りますが、ある1点の温度ではなく、顔全体から発する熱放射線を瞬時に計測/換算して顔の表面温度を表示します。検温する時は、顔をカメラに近づけると、カメラ上部のライトが点灯し、ライト下側にある縦楕円の中に顔が入るように機器に近づきます。チャイム音が流れ測定された体温が画面に表示されます。

同時期に導入したペダルを踏むと消毒液が噴射され、手指の消毒ができる消毒機器を会館正面入口に2台設置しました。



3階受付入り口に設置されたサーマルカメラ



サーマルカメラ



会館正面入り口(2枚の自動ドア間の風除室入って右側)に設置されたサーマルカメラと2台の足踏式消毒機



足踏式消毒機

サンピアン トピックス

今回は、サンピアンかわさきに新たに導入された備品や導入が予定されている設備をご紹介します。



カメラ内蔵USBスピーカーフォン

まず、カメラにマイクとスピーカーを内蔵した会議に最適な会議用カメラを3台導入しました。OS標準のドライバーで作動し、別途ドライバーのインストールは不要となっています。USBケーブル一本で、カメラとマイクとスピーカーが使用でき、別途電源接続は不要です。画角は105°とWeb会議で最適な広角レンズで、カメラの上部に電波の送受信で、全方向360°に対して同等の強度・感度をもつ無指向性のマイクを内蔵しています。強力なエコーキャンセル機能とノイズリダクション機能を備えているのでクリアな音声でビデオチャットが可能となり、カメラに内蔵したマイクをワンタッチでON-OFFできる機能も付いています。



65インチモニター

会館には今迄50インチモニター1台のみでしたが、2月より65インチモニター3台を追加導入しました。上記カメラ内蔵USBスピーカーフォンと併用してWeb会議の他会場参加者画像を分割表示し、会議のリアルな臨場感を演出します。

また、第3会議室プロジェクター使用時に後方席の皆様のために中間個所に設置し、さらになくなったモニターで陽光が部屋の奥まで差し込む冬場でも輝度が高い液晶大画面でクリアな画像を再現し、良好なプレゼンのアイテムとしてご利用いただけます。



WiFi機能が附帯される2階の第3交流室

現行では、WiFi設置個所は3階と4階の研修室や会議室でしたが、お客様の強いご要望により2階の交流室にも設置することが決まりました。時期は暫定ですが、4月頃を予定しております。第3交流室では、近年、法人会議や民間団体のご利用が増加し、また、コロナ禍であり、まだ先を見通すこともできない現在の状況でもあるので、リモート会議が常態化し、WiFi環境は必須と言うよりも必然と捉え、増設の運びとなりました。



A2サイズの机上のシールド

透明なA2サイズシールド20枚を新たに追加導入しました。各会議室や研修室の演壇にはA2サイズのシールドが常設してあり、A3サイズ10枚も文化講座等に使用してきましたが、数、大きさ等、不十分なところがありました。今回の補充で感染症拡大防止に役立てていただきたく、ソーシャルディスタンスが取りづらい状況で、使用希望のお客様に、無料でご提供させていただいております。（左側の写真は、分かり易いように色紙が付いていますが実際の使用時は透明です。）

かわさきの今と昔

昭和12年



新丸子駅前商店街

中原区新丸子東1丁目。建物の重厚さが目を引く新丸子駅前の草創期の商店街。



現在の新丸子東栄商店会

昭和27年



砂利道の世田谷・町田線

多摩区 生田 8丁目の世田谷・町田線の生田大橋付近から登戸方向を望む。砂利道、オート三輪車、雑木林が、時代を感じさせる。



現在の世田谷・町田線

昭和30年



社宅が多かった武蔵新城駅前

中原区・武蔵新城駅前。写真右側は酒店。当時の駅前にはマーケット、飲食店等数店舗で、他は日本鋼管、味の素など大企業の社宅が並んでいた。駅前からも富士山が望め、南武線の車内は工場に通勤する人たちでにぎわっていた。



現在の武蔵新城駅前